



▲各種の文化団体が日ごろの練習の成果を披露した芸能大会（文化会館・11月3日）



▲第59回嶺南駅伝競走大会が行なわれ、小浜市陸上競技協会チームが一般の部で3連覇（大手町・11月10日）



▲若狭東高校の生徒6人が、手作りのエプロンシアターなどを使って食育教室を初めて開催（遠敷保育園・11月8日）



▲阿納体験民宿組合と若狭塗センターが、市内小中学校の給食用にマダイと若狭塗箸を贈呈（食文化館・11月8日）



▲元NHKテレビ・ラジオ体操指導者を講師に迎え、市民が本格的なラジオ体操を受講（市民体育館・11月7日）

10/23 災害時に生活物資を供給



市は福井県民生活協同組合と「災害時における生活物資等の供給協力に関する協定」を締結しました。この協定は、市内で気象・地震津波・原子力などの災害が発生した場合など生活物資が必要なとき、市が県民生協に保有する商品の供給について協力要請できることを定めたもので、県内の自治体では6番目となります。

11/2 小浜の宝を再発見！



市内の名所をめぐるバスツアー「いいところおばまめぐり」が行われました。このツアーは、小浜の魅力ある「宝」を再発見してもらおうと、小浜市郷土研究会が企画。市内外から約80人が参加して、観光ボランティアガイド・若狭の語り部の案内の下、若狭彦神社（竜前）や聖ルカ教会（千種二丁目）などを巡りました。

11/11 拉致・特定失踪者問題の全面解決を



参議院北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会が、拉致・特定失踪者問題の全面解決や被害者支援に向けた調査のため、小浜を訪れました。委員らは、岡津海岸などを視察した後、特定失踪者家族や、市の拉致被害者の地村さん夫妻と面談し、実情や要望を聞き取りました。全面解決へ向けた政府の行動が期待されます。

11/10 笑顔でいきいき



市民に介護への理解をより深めてもらおうと、医療、介護、福祉など市内55事業所が加入する小浜市地域ケア連絡協議会が市と共催で「元気いきいきシルバークフェア」をサン・サンホーム小浜（遠敷）で開催しました。舞台発表や各部会の情報提供、福祉相談、介護体験などのコーナーがあり、多くの人でにぎわいました。